

令和 2 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 元 年度実施事業)

事業名	商業振興事業			事務事業コード	3211-1
担当	経済 部	商工振興 課	商業振興労政 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(不定型)	法定根拠			
管理方法	通常				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	2.活力と魅力があふれる商業の振興
	施策	1.商業・サービス業
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 商工業振興施策により、市内商店街の活性化を図るとともに、中小企業者が経営に必要とする資金の円滑な調達を支援し、安定した経営を可能とすることにより、更なる規模拡大を促進する。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・佐久市商工業振興条例に基づき補助金を交付し、商店街などの活性化、後継者育成、商店街環境整備等を推進することにより、商業振興を図る。 ・商工会議所、商工会を通じた総合的経営指導など、商工業者への支援を図る。 ・佐久市中小企業振興資金あつ旋に関する条例及び条例施行規則に基づき、中小企業者が事業経営に必要とする資金を円滑に調達できるようにする。 ・各地で行われる各種イベントにて、市物産品を紹介又は販売することで、地場産品等のPRをし、販路拡大を図る。 (参加17件:相模原市民若葉まつり、ちがさき産業フェア、泉佐野郷土芸能の集い&全国物産フェア、朝霞市民まつり、信州佐久ごちそうマルシェ他 中止8件:大船渡市産業まつり、神津島村商工業まつり、産業フェアしずおか、由利本荘市民祭り他 送付5件:のしろ産業フェア他、 会員のみ参加5件:宮前区民祭り、岡崎市農林業祭、相模原市農業まつり、和光市民まつり他 台風19号により10月以降は中止が多かった) ・空き店舗対策事業により、市内空き店舗の解消と利活用を図る。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		平成 30 年度		令和 元 年度		令和 2 年度	
コスト	事業費	1,304,430		1,307,671		1,321,839	
	人件費	3.00 人	19,500	3.10 人	20,770	3.10 人	20,770
	非常勤職員等	464 時間	469	726 時間	726	726 時間	726
	人件費合計	19,969		21,496		21,496	
	総事業費	1,324,399		1,329,167		1,343,335	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	1,204,200		1,212,199		1,204,336	
	一般財源	120,199		116,968		138,999	
	財源合計	1,324,399		1,329,167		1,343,335	

令和元年度 実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街が行うまちおこし補助(9件)、商工団体等への補助(4件)、中小企業振興資金(196件)。 ・各種イベントにて、市物産品を紹介又は販売(実施17件、台風19号で中止8件)。 ・中心市街地活性化推進事業の推進。 ・空き店舗対策事業補助金(46件)
---------------	--

活動指標	単位		平成30年度	令和元年度	令和2年度
空き店舗補助金 交付件数	件	実績	46	46	
		目標	30	40	45
	%	達成率	-	-	
成果指標	単位				
年間商品販売額 (経済センサスの数値 は1年後に出る)	億円	実績			
		目標	2,100	2,100	2,100
	%	達成率			

3. 事業の分析「Check(評価)」

達成状況	達成度	<説明>
	概ね達成	中小企業者や商店街・商工団体に対しての各種補助事業等の活性化対策を実施し、まちの魅力の創出と地域コミュニティの創出を支援した。
官民連携の可能性	方法	<説明>
	市が実施する必要がある	中小企業や、商店街・商工団体の自主的・主体的な活動を尊重した上で、市の指導監督や支援が必要である。
事業の課題	<p>商店街については、老朽化や空き店舗化が進むなか、従来と異なる形を模索している団体もあるが、各種店舗等は原則、個人の所有物であるため、持続可能なまちとして商店街が主体的に取り組むことが出来るよう、市として、国県の補助制度等を活用しつつ、効果的な支援をしていく必要がある。</p> <p>厳しい経済状況の中、景気の動向については先行きが不透明であり、商店街や商工団体に対して、引き続き適切な支援を行っていく必要がある。</p> <p>物産販売については、物産振興会のあり方及び効果的な販路拡大の方法を検討していく必要がある。</p>	

4. 今後の方向性「Action(改善)」

所管課等としての評価

事業の方向性	現行どおり	期間・時期	令和年度	～	令和年度
今後の取組方針	<p><課題に対する解決策、取組み方針等を記載></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商工団体、金融機関等との連携により、経済状況等に応じ融資の手続きを進める。 ・各地で開催されるイベントで、市物産の紹介、販売を行い、販路拡大を図る。 ・中心市街地活性化基本計画の策定など、佐久平駅・岩村田周辺を始めとした、中心市街地の活性化に繋がる施策の検討・推進に取り組む。 ・商店街組織の機能強化を促進するとともに、まちおこし事業などの商店街活性化事業により、既存商店街の魅力の創出を支援する。 ・市内空き店舗の解消を目指して、商工団体と連携して、新規開業者の支援に取り組む。 				

令和 2 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 元 年度実施事業)

事業名	白田商工業振興事業			事務事業コード	3211-2
担当	総務 部	白田支所	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(定型)	法定根拠			
管理方法	簡易				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	2.活力と魅力があふれる商業の振興
	施策	1.商業・サービス業
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 商工業者の健全な経営及び勤労者の福利厚生を支援することにより、商工業団体は活動が活発に行われている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・勤労者互助会の加入・脱会・共済給付金申請の受領及び本庁への送付など事業に関すること。 ・ハローワーク佐久の求人情報を支所情報コーナーで提供。 ・商工業の融資に関する相談及び各種申請受付、本庁への申請書送付に関すること。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		平成 30 年度		令和 元 年度		令和 2 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	0.40 人	2,600	0.40 人	2,680	0.40 人	2,680
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	2,600		2,680		2,680	
	総事業費	2,600		2,680		2,680	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	2,600		2,680		2,680	
	財源合計	2,600		2,680		2,680	

令和 2 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 元 年度実施事業)

事業名	浅科商工業振興事業			事務事業コード	3211-3
担当	総務部 部	浅科支所 課	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	任意の自治事務(定型)	法定根拠			
管理方法	簡易				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	2.活力と魅力があふれる商業の振興
	施策	1.商業・サービス業
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 商工業者の健全な経営及び勤労者の福利厚生を支援することにより、商工業団体の活動が活発に行われている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ・勤労者互助会の加入・脱会・共済給付金申請書を受理し本庁へ送付する。 ・融資に関する相談及び申請書を受理し本庁へ送付する。	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		平成 30 年度		令和 元 年度		令和 2 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	0.15 人	975	0.15 人	1,005	0.15 人	1,005
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	975		1,005		1,005	
総事業費		975		1,005		1,005	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	975		1,005		1,005	
	財源合計	975		1,005		1,005	

令和 2 年度 事務事業評価シート (評価対象 令和 元 年度実施事業)

事業名	望月商工業振興事業			事務事業コード	3211-4
担当	総務 部	望月支所	経済建設環境 係	事業開始年度	平成 17 年度
事業の性質	義務的自治事務(定型)	法定根拠			
管理方法	簡易				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 市が直接実施 <input type="checkbox"/> 委託または指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()				

1. 事業概要「Plan(計画)」

総合計画上の位置付け	章	3.力強い産業を営む活力と魅力あるまちづくり
	節	2.活力と魅力があふれる商業の振興
	施策	1.商業・サービス業
目的・成果	※わかりやすく簡潔に記載すること 商工業者の健全な経営及び労働者の福利厚生を支援することにより、商工業団体の活動が活発に行われている。	
事業内容 (手段・方法など)	※活動内容や提供するサービスについて簡潔に記載すること ①勤労者互助会の加入、脱会、共済給付金申請書の受付 ②ハローワーク佐久の求人情報を支所情報コーナーで提供する ③融資に関する相談及び申請書の受付	

2. 実施結果「Do(実施)」

単位(千円)

※事業実施年度までは決算、実施年度の翌年度は予算		平成 30 年度		令和 元 年度		令和 2 年度	
コスト	事業費	0		0		0	
	人件費	0.05 人	325	0.05 人	335	0.05 人	335
	非常勤職員等	0 時間	0	0 時間	0	0 時間	0
	人件費合計	325		335		335	
	総事業費	325		335		335	
財源内訳	特定財源(国・県支出金等)	0		0		0	
	一般財源	325		335		335	
	財源合計	325		335		335	